

授業科目 生活援助技術II

【担当教員名】 岡田 史、星 紀恵子	対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修選択）
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	60

【概要・一般目標：G10】
 尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、潜在能力引き出したり、見守ることを含めた適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識について習得する。
 ○自律に向けた入浴・清潔保持の介護

【学習目標・行動目標：SBO】
 1)身だしなみの意義と目的について理解ができる
 2)入浴の意義と目的について理解できる
 3)入浴利用者観察の視点について学ぶ
 4)様々な入浴用具が使えるようになる
 5)さまざまな状況の人への入浴の援助を計画することができる

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	身だしなみの意義と目的	1	講義
2	入浴の意義と目的	1	講義
3	入浴環境の実際	3	講義
4	入浴に関連した福祉用具の種類と実際	3	講義
5	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（1）	5	実技演習
6	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（2）	5	実技演習
7	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（3）	5	実技演習
8	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（4）	5	実技演習
9	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（5）	5	実技演習
10	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ（6）	5	実技演習
11	入浴の基本的な技法	5	実技演習
12	入浴の基本的な技法	5	実技演習
13	入浴の基本的な技法	5	実技演習
14	入浴の基本的な技法	5	実技演習
15	一般家庭浴槽での入浴	4	実技演習
16	一般家庭浴槽での入浴	4	実技演習
17	施設での個浴での入浴	4	実技演習
18	施設での個浴での入浴	4	実技演習
19	施設での座位浴槽での入浴	4	実技演習
20	施設での座位浴槽での入浴	4	実技演習
21	施設での機械浴槽での入浴	4	実技演習
22	施設での機械浴槽での入浴	4	実技演習
23	洗髪技法	4	実技演習
24	洗髪技法	4	実技演習
25	手浴・足浴の技法	4	実技演習
26	手浴・足浴の技法	4	実技演習
27	陰部の洗浄	4	実技演習
28	陰部の洗浄	4	実技演習
29	実技まとめ	5	実技演習
30	実技まとめ	5	実技演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席・実技や演習への参加態度・実技で評価	【履修上の留意点】 実技が中心の授業となりますので、動きやすい服装と上履きが必要です。 テキストは現在選考中ですので、決定次第お知らせいたします。
--------------------------------	---